

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



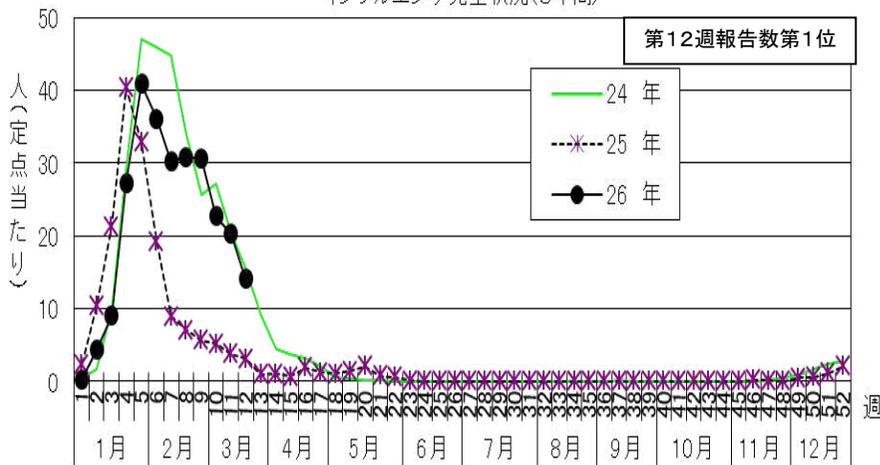
KAWASAKI CITY

平成26年3月17日（月）～平成26年3月23日（日）〔平成26年第12週〕の感染症発生状況

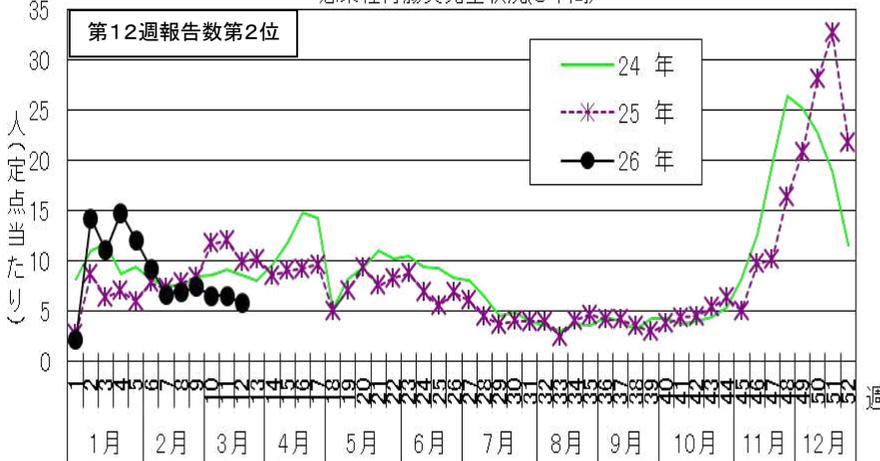
第12週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 でした。インフルエンザは定点当たり14.13人と前週（20.30）より患者報告数は減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。感染性胃腸炎は定点当たり5.73人と前週（6.48）より患者報告数は減少し、例年より低いレベルで推移しています。



インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



春先に多いロタウイルスによる胃腸炎！！

平成25年度の感染性胃腸炎の流行は、平成11年のデータ収集開始以降、平成18年度に次ぐ過去2番目に大きな流行となりました。冬期にピークをむかえ、現在は減少傾向にあります。例年春先からロタウイルスによる胃腸炎が増加します。

感染性胃腸炎（ロタウイルス）の定点医療機関における届出制度は、平成25年第42週から開始され、平成26年の第12週に市内で初めての報告がありました。

春先にかけてはロタウイルスに注意が必要です。



ロタウイルスとは？

潜伏期間・症状

2～4日の潜伏期間の後、水のような白っぽい下痢やおう吐が繰り返し起こります。通常1～2週間で自然に治癒しますが、重篤な脱水症状や脳炎などを引き起こすこともありますので注意が必要です。

感染予防対策

- オムツの適切な処理
オムツ交換時は使い捨てのゴム手袋などを使いましょう。
- 手洗いの徹底
指輪や時計を外し、石けんで洗いましょう。

